

県制150周年記念企画展 「図書館資料にみる みやぎの黎明」を開催 — 「仙台県」から「宮城県」へ 変遷を振り返る —

宮城県は、1872年（明治5年）2月16日（旧暦1月8日）、旧仙台藩を中心とする「仙台県」から改称するかたちで成立し、2022年（令和4年）に誕生150周年を迎えました。

これを記念して、当館が所蔵している明治期の資料を展示し、宮城県の黎明期を振り返る企画展を開催しますので、お知らせいたします。

あわせて、令和2年度に修復を実施した「勤政庁絵図」（宮城県指定有形文化財）のパネル展示をいたします。

記

1 日時

令和4年6月4日（土）から8月28日（日）まで（図書館開館日の午前9時から午後5時まで）

2 場所

宮城県図書館（仙台市泉区紫山1丁目1-1） 2階展示室

3 主催

宮城県図書館

4 主な展示資料

《宮城県の誕生》

- ・『法令全書 明治5年（復刻版）』（「仙台県を宮城県と改称する」旨の太政官布告）

《参事から知事へ》

- ・塩谷良翰述『回顧録』（宮城県参事塩谷良翰、宮城県権令（のち県令）宮城時亮の肖像写真）
- ・「内務次官松平正直君」『太陽』5巻1号（権令・県令を経て初代宮城県知事となった松平正直の肖像写真）

《政治家たちの肖像》

- ・『増田繁幸翁頌徳誌』（仙台藩大参事、のち初代宮城県会議長の増田繁幸の肖像写真）

《新たなメディア 新聞と雑誌》

- ・『官許 東北新聞』創刊号（明治7年（1874）6月）（当館が所蔵する新聞のうち最も古いもの）
- ・『河北新報』創刊号（明治30年（1897）1月17日）

5 入場料

無料

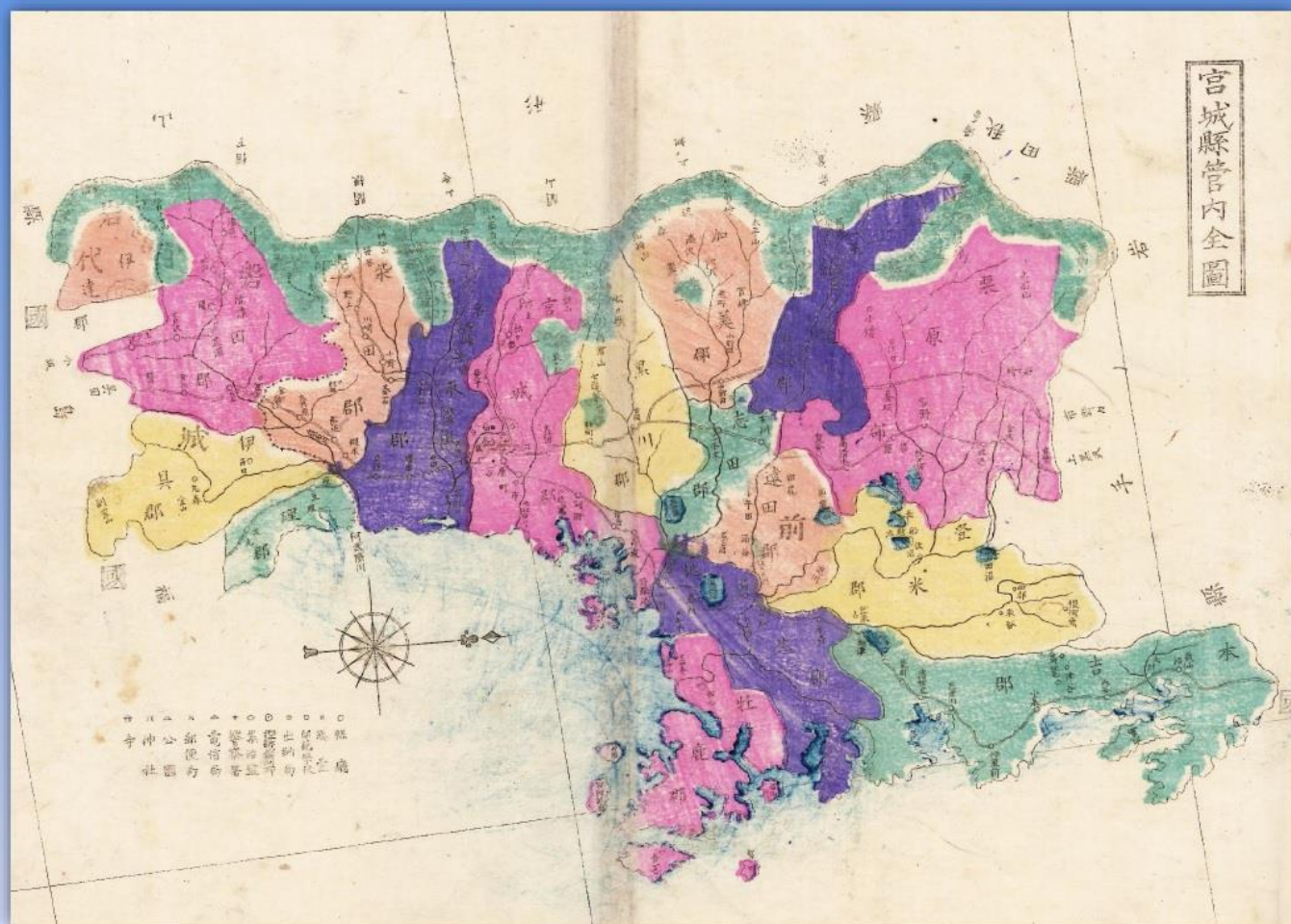
6 関連行事

修復完了記念展示「勤政庁絵図」—みやぎの夜明け前—

版籍奉還が行われた明治2年（1869年）、仙台城二の丸には新たな統治機関として勤政庁が設置されました。「勤政庁絵図」はこの時期の仙台城二の丸の様子を示したもので、宮城県成立以前の行政制度の一端を物語る資料です。

県制 150 周年記念 企画展

図書館資料にみる みやぎの黎明



宮城師範学校編『宮城県地誌提要』（宮城県学務課，明治 15 年）所収の折込図

《期間》 令和 4 年 6 月 4 日（土）～8 月 28 日（日）
（図書館開館日の午前 9 時から午後 5 時まで）

《場所》 宮城県図書館 2 階 展示室（仙台市泉区紫山 1 丁目 1-1）

《お問い合わせ》 宮城県図書館資料情報班

TEL: 022-379-8483 Email: kyoudo@library.pref.miyagi.jp

修復完了記念展示

〔勤政庁絵図〕

—みやぎの夜明け前—



〔勤政庁絵図〕 写本（彩色） 〔明治〕 217 cm×160cm 1 舗（宮城県指定有形文化財）

《期間》 令和4年6月4日（土）～8月28日（日）
（図書館開館日の午前9時から午後5時まで）

《場所》 宮城県図書館2階 展示室（仙台市泉区紫山1丁目1-1）

《お問い合わせ》 宮城県図書館資料情報班

TEL 022-379-8483 Email: kyoudo@library.pref.miyagi.jp